

農業と太陽光発電で地域経済の活性化！

ソーラーシェアリング学習会

農地を農地として活かしながらその上に組んだソーラーパネルで発電し、農業と売電収入の両方で農家の暮らしを支えるという仕組みが「ソーラーシェアリング」です。現在は全国で400カ所ほどの実践が広がっています。農林水産省では、この発電設備を「営農型発電設備」と呼んでいて推進しています。

開催日時：2018年1月24日(水)

10時30分～12時30分(開場：10時)

開催場所：オルタナティブ生活館

地下1階スペースオルタ

よ し わ ら つ よ し

講師：吉原 毅氏

現城南信用金庫・相談役、城南信用金庫元理事長
で「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」会長

東日本大震災以降、信用金庫界きっての論客として、太陽光発電などによるクリーンなエネルギーの導入を推進・実践をした吉原氏にご講演いただきます。



定員：120名(先着順)

参加費：無 料

<会場地図>

《お申込・お問い合わせ》

締切：2018年1月12日

神奈川県生活協同組合連合会

担当：相田(あいだ)

電話：045(473)1031

FAX：045(473)9272



主催：かながわ省エネルギー・再生可能エネルギー推進ネットワーク連絡会